

## 事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連公共用施設（消防に関する施設：消防ポンプ自動車）整備事業						
補助事業者名	西海市長						
実施場所	西海市崎戸町蠣浦郷1646番地28						
補助事業の成果の目標	本市、各地区の消防団(57組織)では、迅速な消火活動により市民の生命、財産を守るべく日々消防訓練に励んでいる。この初期消火には消防ポンプ自動車は必要不可欠であり、非常時に支障が無いよう日々の維持管理が必要である。そのため経年劣化の激しい20年以上経過する車両については、随時、更新していくことで、地域住民が安心して生活のできる環境を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	消防ポンプ自動車購入						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		5年度	年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 24,035,000	円	円	円	円	円 24,035,000
	交付金額	24,035,000					24,035,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	消防ポンプ自動車を配備した消防団から、これまでの器具の腐食及び劣化による不具合が解消され、また、新基準免許対応となり操縦できる団員が増え、非常時の迅速な対応が図れるとの報告を受け事業の目標に対する成果を確認することが出来た。地域住民への周知については、市ホームページや市広報紙への記事の掲載や、「防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレム」の表示を記載することにより周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連特定事業（住民の生活の安全に関する事業：騒音測定装置）						
補助事業者名	西海市長						
実施場所	西海市西海町横瀬郷						
補助事業の成果の目標	<p>本市では、平成25年に佐世保市から移転された米海軍LCAC（エアクッション型揚陸艇）施設の運用が始まり、地域住民は航行時の騒音に悩まされている。</p> <p>そのため、市で騒音測定装置を設置し、騒音値や航行回数等を確認している。</p> <p>更に、平成29年からは本市と九州防衛局との協定に反し、米軍は日没後の航行訓練を強行しており、中止を求めるも現在も訓練が続けられている。</p> <p>事前に通告がある日没後の航行訓練期間については、これまで防衛局による監視が行われていたが、令和5年3月をもって休止された。</p> <p>そこで、現場に行かなくてもLCACの運行状況を随時把握できるよう測定装置を改修し、米海軍LCACの日没後の航行訓練状況を迅速に把握することで地域住民に正確な情報伝達を行い地域住民の不安軽減を目標とする。</p>						
補助事業の内容	米海軍LCACの夜間航行訓練に迅速に対応できるよう騒音測定装置の整備を図る。						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	6,600,000	円	円	円	円	円
	交付金額	6,600,000					6,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>米海軍LCACの航行状況を把握し、毎月、運行時間、騒音値などを整理することができ、また、基地周辺地域の自治会長に航行状況を通知し、地区公民館に掲示することで地域住民にLCACの航行状況を伝達することができたことで、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>市のホームページには、防衛交付金を活用した騒音測定装置改修の記事掲載による周知を行い、防衛施設に対する住民の理解が得られた。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：防衛施設周辺自治会運営支援事業基金（公民館等運営・管理事業））							
補助事業者名	西海市長							
実施場所	西海市西海町横瀬郷							
補助事業の成果の目標	<p>防衛施設の設置及び運用により影響を受ける地域の自治会が、公民館等の運営・管理事業を実施している。</p> <p>そのため、防衛施設周辺自治会運営支援事業基金(公民館等運営・管理事業)を設置し、公民館等の維持管理や老朽化による修繕等に必要な費用に対し助成することで、公民館の運営・管理が安定的かつ円滑に行われることを目標とする。</p>							
補助事業の内容	防衛施設周辺自治会が実施する公民館等運営・管理費用に対する助成							
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和10年度							
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計	
	事業費	円 315,000	円 1,658,000	円 1,734,000	円 1,732,000	円 1,688,000	円 7,127,000	
	基金 造成 額	交付金額	2,000,000	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	11,000,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0
		運用益	60	168	121	171	102	622
		計	2,000,060	3,000,168	3,000,121	171	3,000,102	11,000,622
	基金処分額	315,000	1,658,000	1,734,000	1,732,000	1,688,000	7,127,000	
	基金残額	1,685,060	3,027,228	4,293,349	2,561,520	3,873,622		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金の活用により、安定的な自治会運営に寄与することができ、また、自治会からの実績報告により、地域コミュニティの拠点である地区公民館を維持するための光熱水費などが適切に支出され、地区公民館が円滑に運営されていることを確認しており、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、特定防衛施設周辺整備調整交付金による基金事業により運営されていることを、市の広報誌及びホームページに掲載し周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

## 事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業:西海地区スクールバス運行事業基金)							
補助事業者名	西海市長							
実施場所	西海市西海地区							
補助事業の成果の目標	<p>西海市西海地区においては、遠方から通学する小中学校の児童・生徒の安全安心な通学手段の確保を目的に西海地区スクールバスを運行している。</p> <p>このため、西海地区スクールバス運行事業基金を設置し、スクールバスの運営費用に充て安定的にスクールバスを運行することで、通学で生じる児童の学習環境への影響を軽減するとともに、児童・生徒が安全安心して通学できる環境を維持することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	西海地区におけるスクールバス運行							
補助事業の始期及び終期	平成27年度～令和12年度							
事業費及び交付金額		令和 元年度まで	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	計	
	基金 造成 額	事業費	79,400,267	26,301,334	26,384,600	26,425,300	27,302,000	185,813,501
		交付金額	81,790,000	10,780,000	7,430,000	0	20,000,000	120,000,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0
		運用益	31,771	4,600	1,704	1,601	1,198	40,874
		計	81,821,771	10,784,600	7,431,704	1,601	20,001,198	120,040,874
	基金処分量	40,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	80,000,000	
基金残額	41,821,771	42,606,371	40,038,075	30,039,676	40,040,874			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金の活用により、西海地区スクールバスを安定的に運行したことで、令和5年度の運行日数は283日、利用数は延べ38,498人と、学校から遠距離に住む多くの児童・生徒の安心安全な通学手段を確保し、また、運行日誌から、事故やバスの不具合もないことを確認しており、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、市の広報誌及びホームページに本事業が、防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金を原資とする基金により運営されている旨を掲載し、市民・保護者へ周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

## 事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連特定事業（教育スポーツ及び文化に関する事業：西海市防衛施設周辺公園管理基金）							
補助事業者名	西海市長							
実施場所	西海市（横瀬浦公園及び石原岳森林公園）							
補助事業の成果の目標	<p>西海市の横瀬浦公園及び石原岳森林公園は、地域住民をはじめ多くの市民が訪れレクリエーション活動等に利用されており、利用者の安全確保等のため、当市は、日頃から公園緑地の整備と維持管理を行っている。</p> <p>このことから、西海市防衛施設周辺公園管理基金を設置し、公園施設等の維持管理運営を安定的に行うことで、市内の公園を市民の憩いの場や交流の場として快適な環境に整えることを目標とする。</p>							
補助事業の内容	防衛施設周辺公園管理							
補助事業の始期及び終期	平成26年度～令和11年度							
事業費及び交付金額		令和 元年度まで	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	計	
	基金 造成 成額	事業費	円 20,483,712	円 3,538,000	3,907,069	3,704,943	3,750,000	円 35,383,724
		交付金額	40,000,000	0	0		12,701,000	52,701,000
		市町村費等	0	0	0			0
		運用益	36,133	2,214	685	565	444	40,041
		計	40,036,133	2,214	685	565	12,701,444	52,741,041
	基金処分額	19,903,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	31,903,000	
基金残額	20,133,133	17,135,347	14,136,032	11,136,597	20,838,041			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金の活用により、施設の点検業務や修繕等を適切かつ安定的に行ったことで公園利用者にとって快適な環境整備に寄与することができ、新型コロナウイルス感染症が落ち着いたことにより、少年・少女野球、老人クラブのグランドゴルフ等、周辺地域だけではなく、西海市全体からの利用者が増えた。</p> <p>利用者へのアンケートの結果では、「施設を快適に利用できた」との回答を多く得られ、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>また、地域住民への周知については、公園の環境整備に特定防衛施設周辺整備調整交付金が使われていることを、市のホームページへの掲載や、公園内の看板記載により実施した。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

## 事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：防衛施設周辺自治会運営支援事業基金（文化イベント事業））							
補助事業者名	西海市長							
実施場所	西海市西海町横瀬郷							
補助事業の成果の目標	<p>防衛施設の設置及び運用により影響を受ける地域の自治会が、夏祭りなどの文化イベント事業を実施している。</p> <p>そのため、防衛施設周辺自治会運営支援事業基金(文化イベント事業)を設置し、自治会が行う文化イベント事業の開催に必要な費用に対し助成することで、自治会の運営が安定的かつ円滑に行われることを目標とする。</p>							
補助事業の内容	防衛施設周辺自治会が実施する文化イベント開催費用に対する助成							
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和10年度							
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計	
	事業費	円 1,000,000	円 0	円 0	円 817,000	円 1,000,000	円 2,817,000	
	基金造成額	交付金額	2,000,000	0	0	3,000,000	0	5,000,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0
		運用益	135	100	40	40	126	441
		計	2,000,135	100	40	3,000,040	126	5,000,441
	基金処分額	1,000,000	0	0	817,000	1,000,000	2,817,000	
	基金残額	1,000,135	1,000,235	1,000,275	3,183,315	2,183,441		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金の活用により、自治会が行う文化イベント事業の開催が安定的かつ円滑に行うことができ、自治会からの実績報告において、夏祭りの開催で地元住民の交流や地域の活性化が図られたことを確認しており、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、特定防衛施設周辺整備調整交付金による基金事業により運営されていることを、市のホームページに掲載し周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

## 事業評価書

補助事業名	佐世保港に所在する防衛施設関連特定事業（交通に関する事業：西海市公共交通整備基金）							
補助事業者名	西海市長							
実施場所	西海市内（西彼町、西海町、大瀬戸町）							
補助事業の目的	<p>市内における高齢者等の移動手段の確保や交通空白地の解消を図るため、予約制のドア・ツー・ドア（区域運行）による新コミュニティ交通（さいかいスマイルワゴン）の運行及び近傍に商業施設等がない地区住民のための乗合タクシーを運行している。</p> <p>このため、西海市公共交通整備基金を設置し、その運営費用に充て、新コミュニティ交通運行事業を安定的かつ継続的に行うことで、住民の移動手段の確保及び交通空白地の解消を図り、地域住民の生活環境の改善に寄与することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	新コミュニティ交通（さいかいスマイルワゴン）及び乗合タクシーの運行							
補助事業の始期及び終期	平成24年度～令和11年度							
事業費及び交付金額		令和元年度まで	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計	
	事業費	8,270,990	9,793,169	15,314,344	17,867,672	18,425,528	69,671,703	
	基金造成額	交付金額	21,599,000	0	28,400,000	14,967,000	0	64,966,000
		市町村費	0	0	0	0	0	0
		運用益	31,320	1,515	372	1,317	1,684	36,208
		計	21,630,320	1,515	28,400,372	14,968,317	1,684	65,002,208
	基金処分額	7,855,000	4,473,000	4,764,000	5,691,000	5,853,000	28,636,000	
基金残額	13,775,320	9,303,835	32,940,207	42,217,524	36,366,208			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金の活用により、さいかいスマイルワゴン、乗り合いタクシーともに安定的に運行することで地域住民の移動手段を確保・支援し、地域住民の利便性向上に資することができた。利用者からは、さいかいスマイルワゴンのおかげでお出かけする機会が増えた、自宅前まで来てくれるので足が悪くても利用できるのも助かるとの声があった。運行事業者からは、タクシーでもバスでも賄えない部分をさいかいスマイルワゴンが補っており、地域住民からの期待も大きいとの報告を受けており、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金（防衛省）による基金事業により運営されていることを、市の広報紙及びホームページに掲載するとともに各支所等に掲示しているポスターに同旨を記載し、周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							